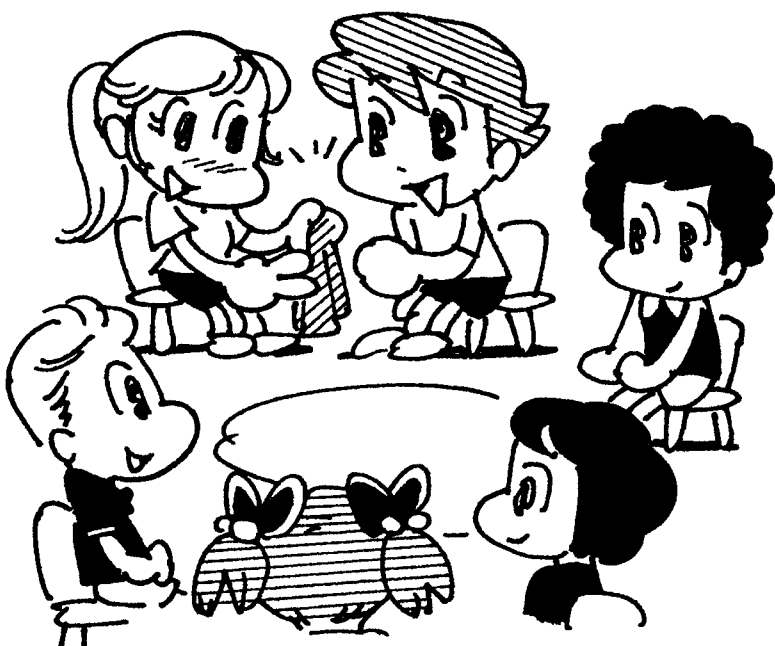


あそびのししぴ



負けた人から自己紹介

ジャンケンハンカチ落とし

新しい学級やサークル活動で最初にするのが自己紹介です。明るく振る舞いたいのにお互いをあまり知らないため、どこか緊張してよそよそしくなってしまう方が多いです。

新しい学級やサークル活動で最初にするのが自己紹介です。明るく振る舞いたいのにお互いをあまり知らないため、どこか緊張してよそよそしくなってしまう方が多いです。

いムードが漂いますよね。そんなときにぴったりの遊びがう。

進行役を務める人は、面白くて楽しい自己紹介ゲームで見ていて楽しい、やってい

自然と楽しいゲームになります。ジャンケンに負け続ける人も、自分からはほほ笑み出してゲームを盛り上げましょう。

【人数】15人以上

【場所】全員が円状に座れる場所

【道具】ハンカチ数枚

【遊び方】

①全員の顔が見えるように丸くなって座る。

②まず、誰かを指名して隣の人とジャンケンする。負けた人は、反対側の隣の人とジャンケン（右側の人とジャンケンして負けた場合は、左側の人とジャンケンする）。ルールはこれだけ。

③慣れてきたら、負けた人がハンカチを持つ。ジャンケンに勝ったら負けた人にハンカチを渡す。

④これからがゲームの本番。ハンカチを持った人を増やす。7人に1枚ぐらいが適当で面白い（20人に3枚、30人に4枚程度）。

⑤しばらくジャンケンを続けていくと、ハンカチを2枚持つ人が出てくる。その人はみんなの前で自己紹介。

⑥自己紹介の後、その人を基点に、7の倍数の人がハンカチを持つ。その人たちが隣の人とジャンケンしてゲーム再開。3、4回したら、ハンカチを持つ人を負けた人から勝った人に変更して遊ぶ。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363